

# 最近の金融経済情勢と金融政策運営

— 岡山県金融経済懇談会における挨拶 —

2019年12月12日

日本銀行副総裁

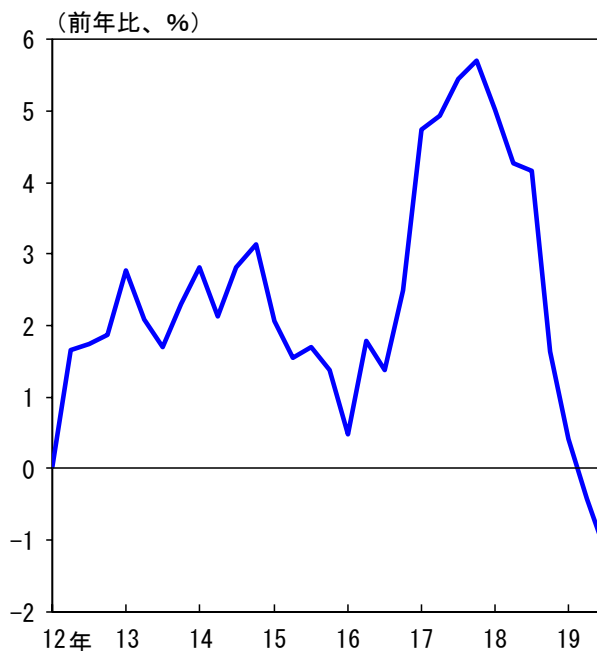
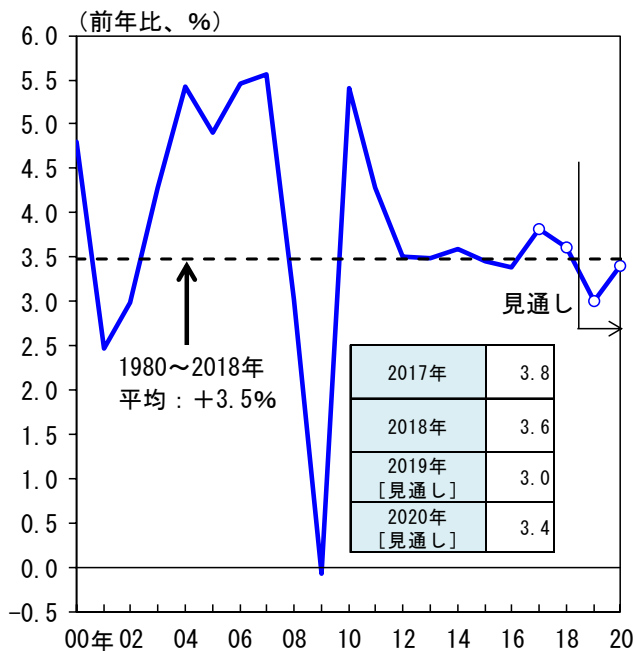
雨宮 正佳

1. はじめに
2. 金融経済情勢
3. 物価情勢
4. 日本銀行の金融政策運営
5. おわりに

## 世界経済の成長率と貿易量

世界経済の成長率

世界貿易量



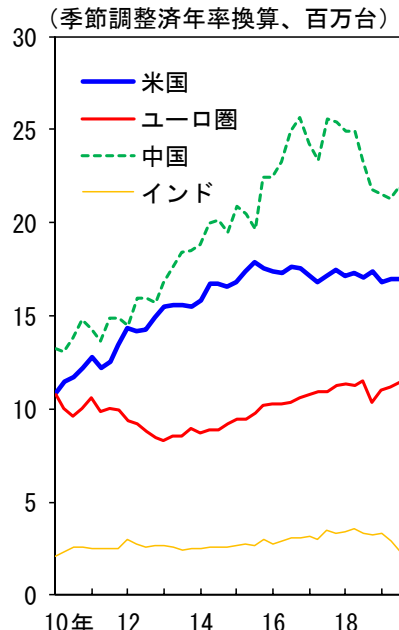
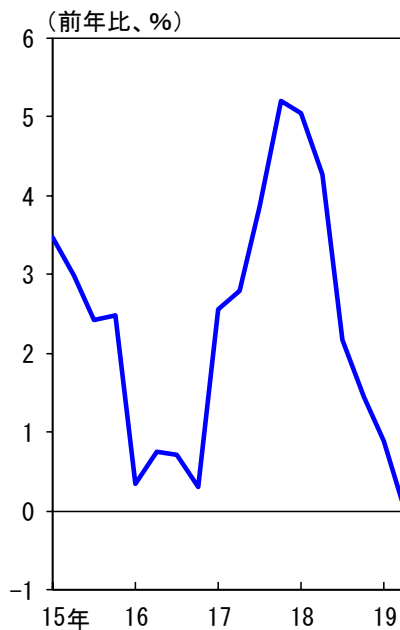
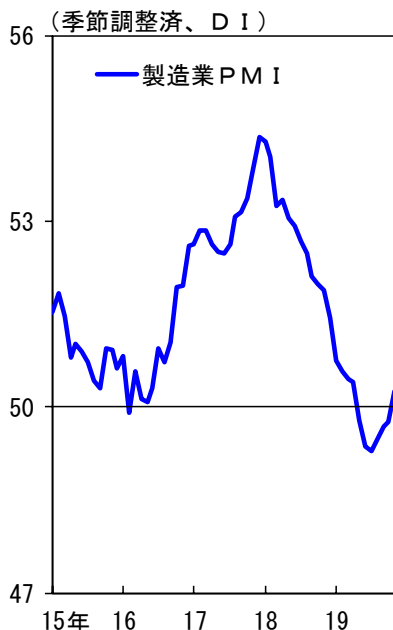
(注) 1. 左図の2019年以降は、2019/10月時点のIMF見通し。  
 2. 右図は、世界実質輸入。  
 (出所) IMF、オランダ経済政策分析局

## 世界経済の減速の動き

世界の製造業の業況感

世界の機械投資

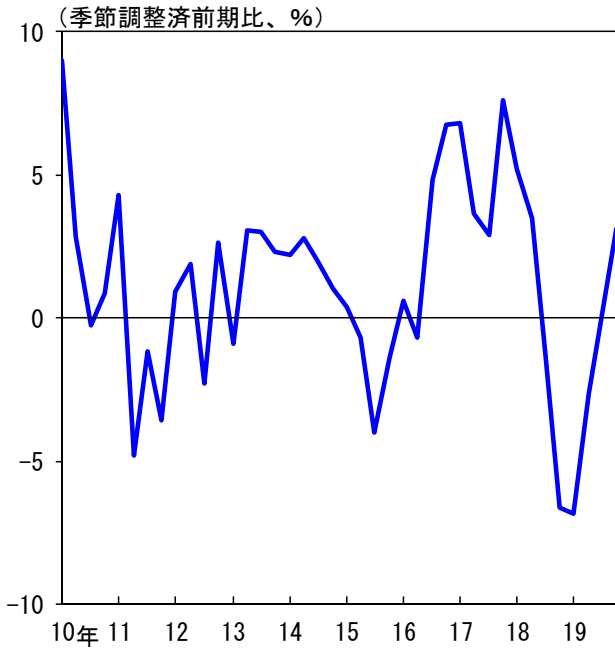
各国での自動車販売



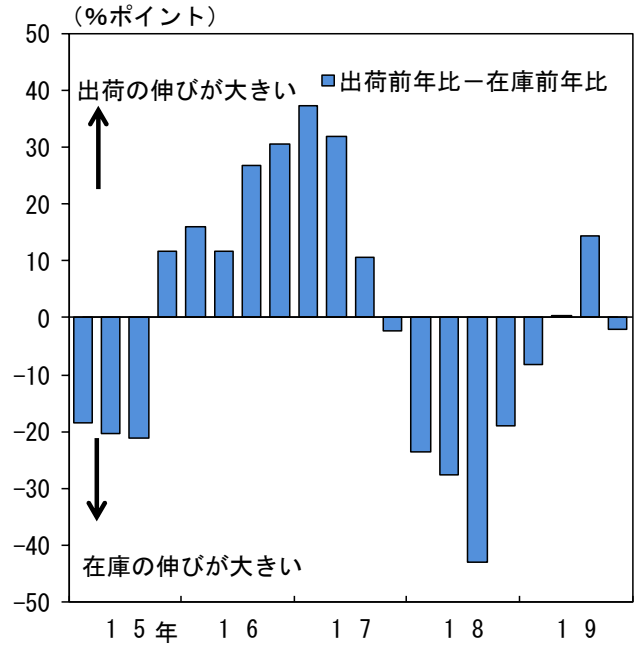
(注) 1. 左図は、J.P. MorganグローバルPMI。  
 2. 右図の米国は、自動車販売台数(除く大型トラック)。ユーロ圏は、乗用車登録台数。中国およびインドは、乗用車販売台数。  
 (出所) IHS Markit (© and database right IHS Markit Ltd 2019. All rights reserved.)、IMF、BEA、ECB、CEIC

# I T サイクル

世界半導体出荷額



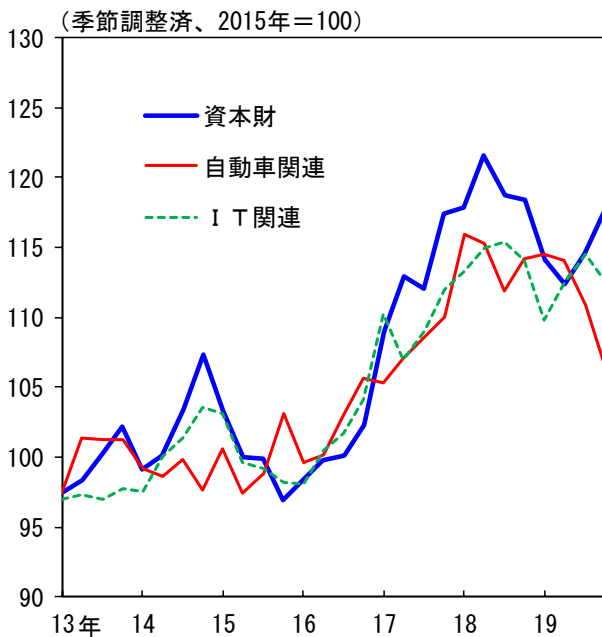
わが国の I T 関連の出荷・在庫



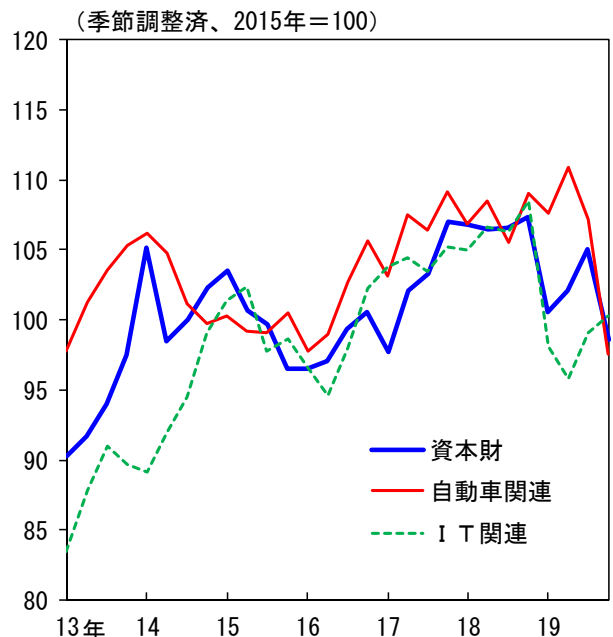
(注) 1. 左図は、WSTS データを用いて日本銀行スタッフが算出。  
 2. 右図の I T 関連は、電子部品・デバイス工業。  
 (出所) 経済産業省

# わが国の輸出と生産

輸出



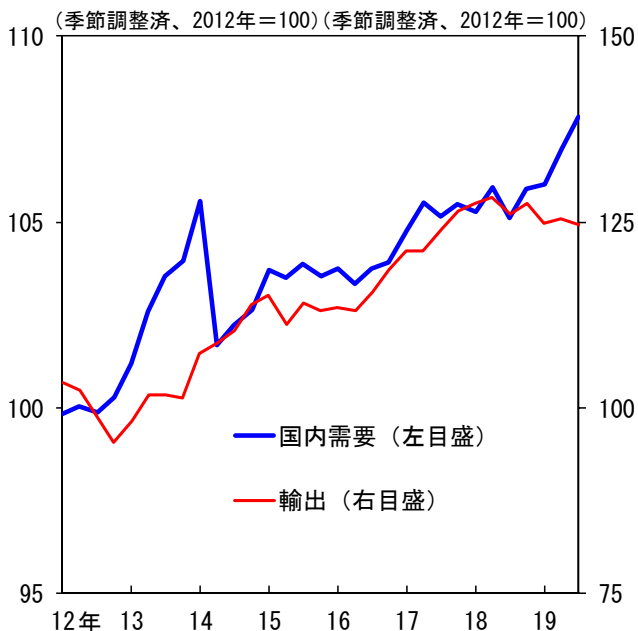
鉱工業生産



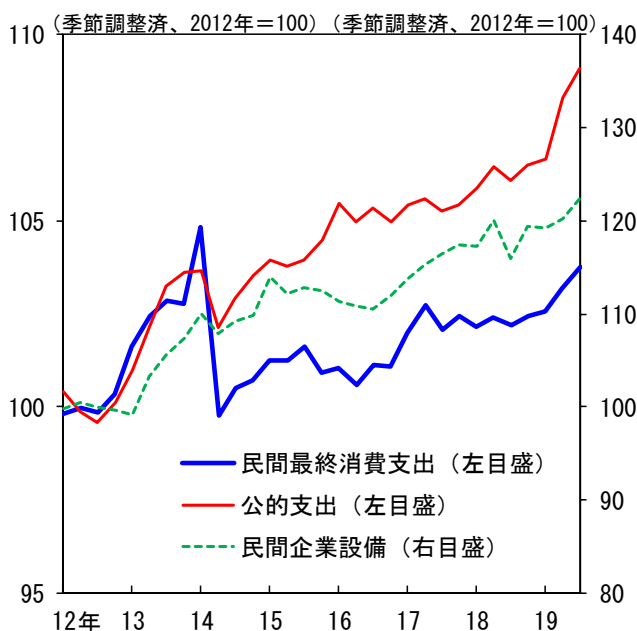
(注) 1. 左図の I T 関連は、情報関連。  
 2. 右図の資本財は、除く輸送機械。自動車関連は、自動車工業。I T 関連は、電子部品・デバイス工業。  
 (出所) 経済産業省、財務省、日本銀行

# 国内需要

## 国内需要と輸出



## 国内需要の内訳

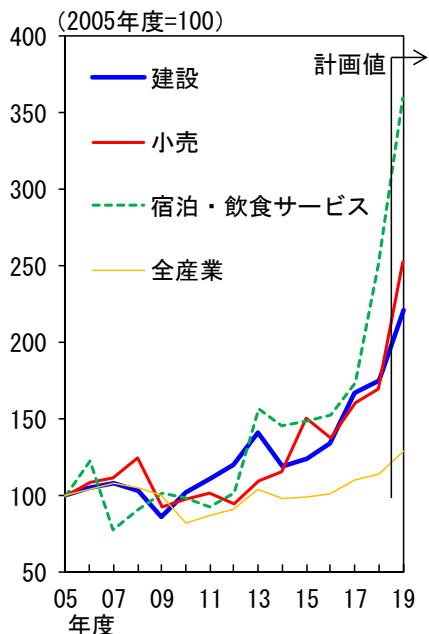


(注) 1. 左図の国内需要は、民間最終消費支出、民間住宅、民間企業設備、公的支出（政府最終消費支出、公的固定資本形成）の合計。  
 2. 右図の公的支出は、政府最終消費支出と公的固定資本形成の合計。

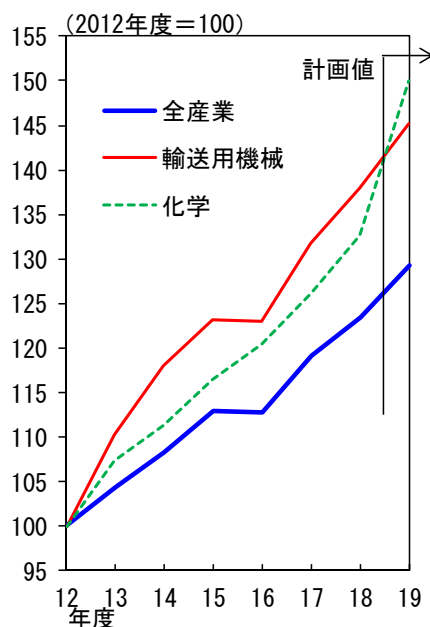
(出所) 内閣府

# 設備投資

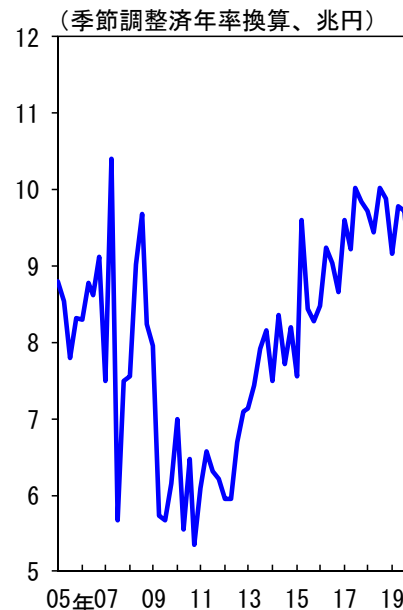
## ソフトウェア投資



## 研究開発投資



## 建設投資



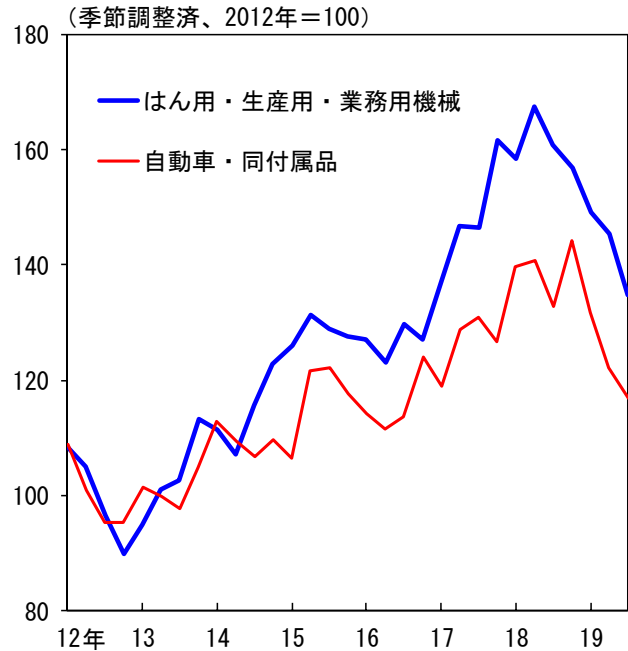
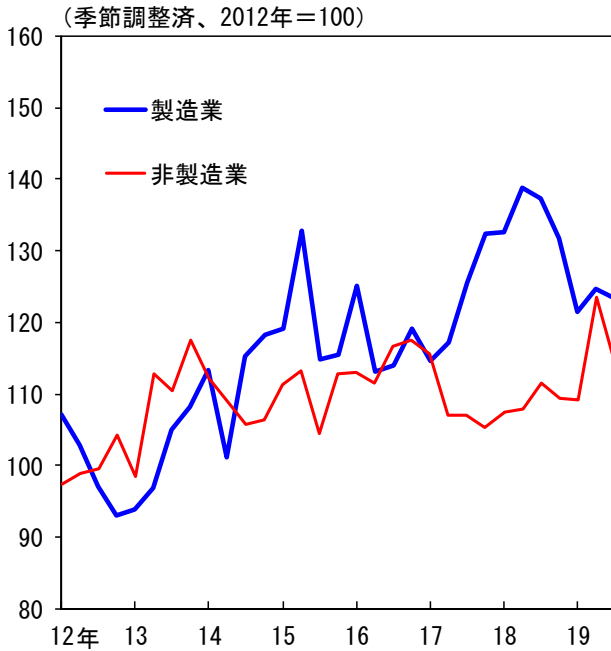
(注) 1. 左図は、2018年度までは実績、2019年度は2019/9月調査時点の計画。  
 2. 中央図は、対象は、資本金10億円以上（連結ベース）。2019年度は、計画値を2012年度以降の平均的な修正幅に基づいて日本銀行スタッフが調整した着地見込値。  
 3. 右図は、民間非居住用の工事費予定額。

(出所) 日本政策投資銀行、国土交通省、日本銀行

# 機械投資

## 機械受注

## うち資本財業種と自動車関連業種

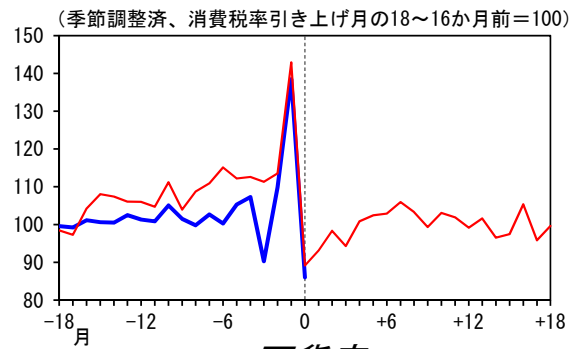
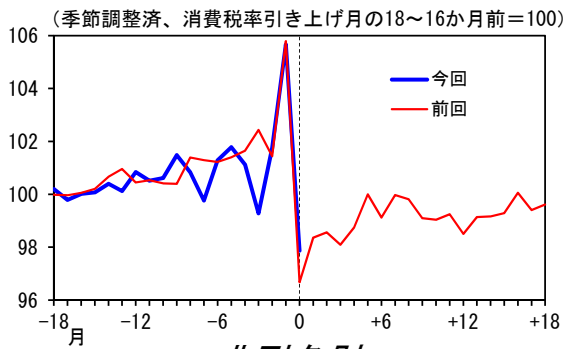


(注) 左図の非製造業は、除く船舶・電力。  
(出所) 内閣府

# 消費税率引き上げ前後の消費動向

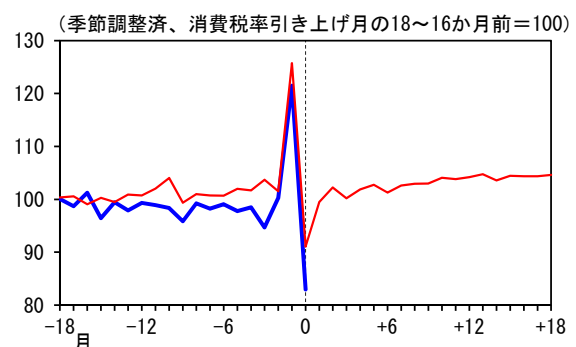
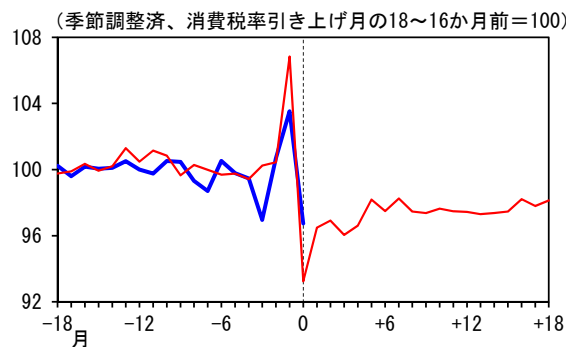
## 全体

## 家電



## 非耐久財

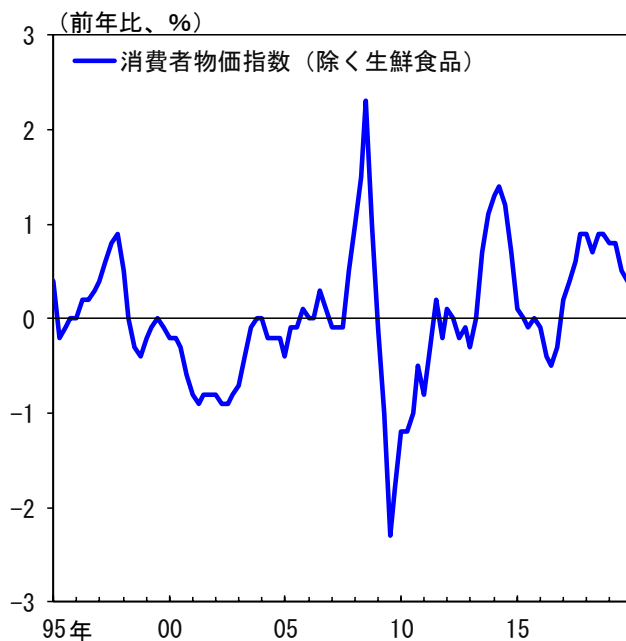
## 百貨店



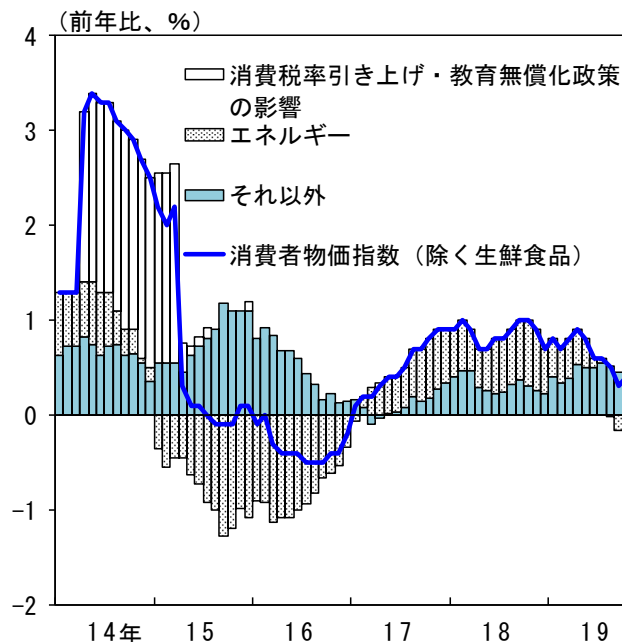
(注) 1. 0月は、消費税率引き上げ月(前回: 2014/4月、今回: 2019/10月)。  
2. 上図と左下図は、消費活動指数(実質、左上図のみ旅行収支調整済)。右下図は、商業動態統計(名目)。  
(出所) 経済産業省、日本銀行等

# 消費者物価

長期推移

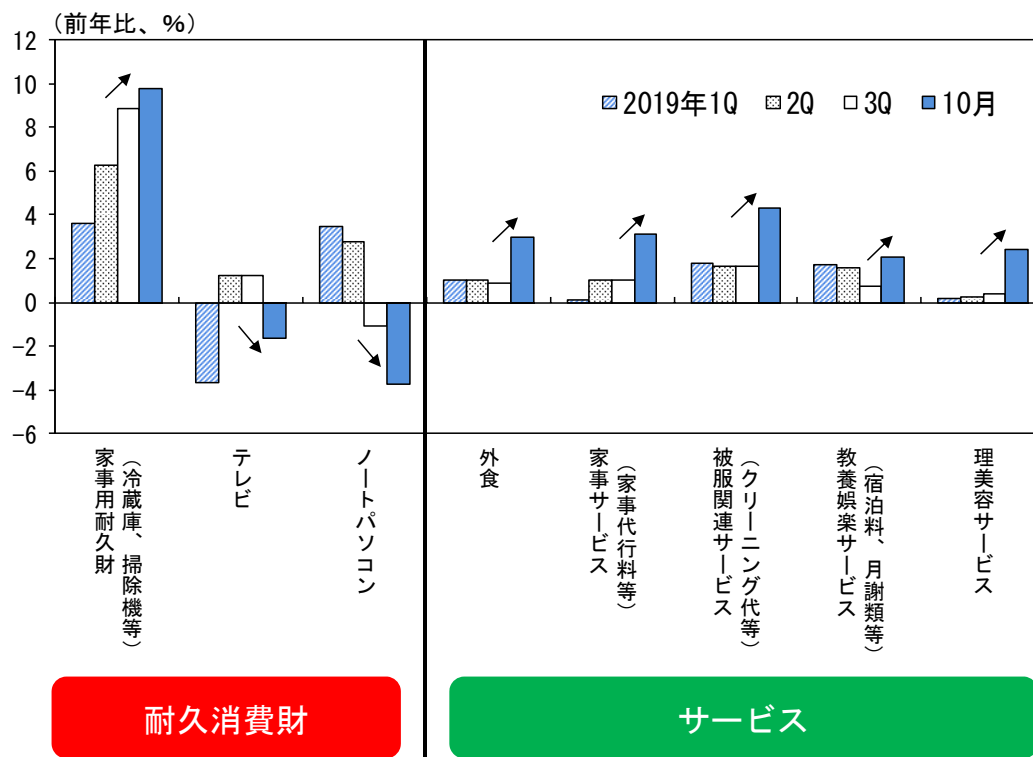


最近の推移



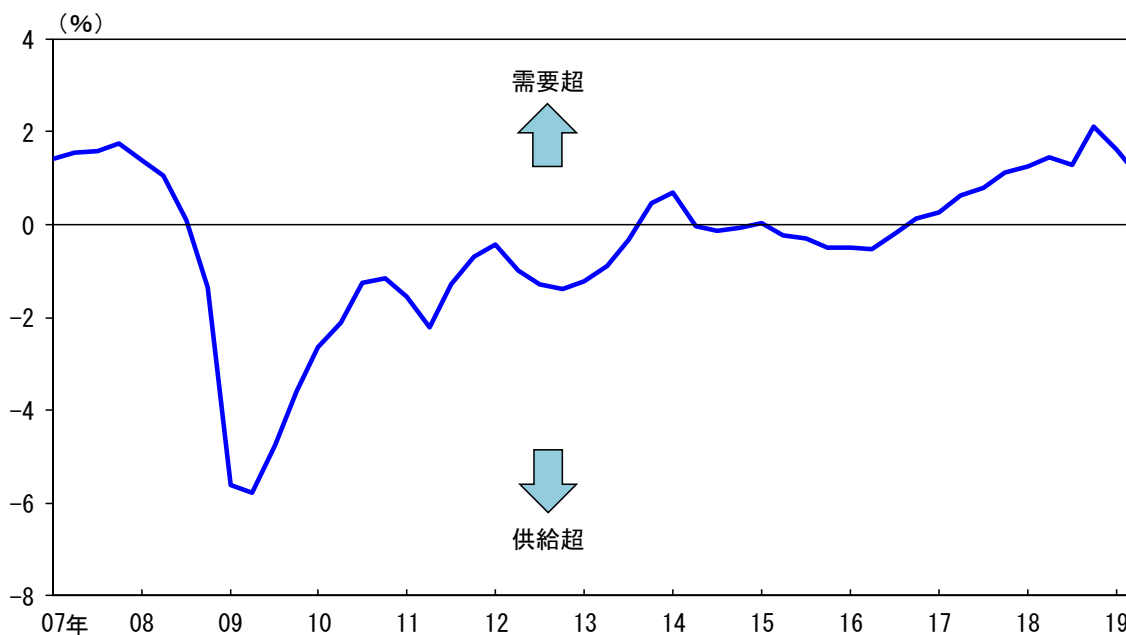
(注) 左図は、2014/4月の消費税率引き上げの影響を除く。  
(出所) 総務省

# 消費税率引き上げ前後の物価動向



(出所) 総務省

## 需給ギャップ



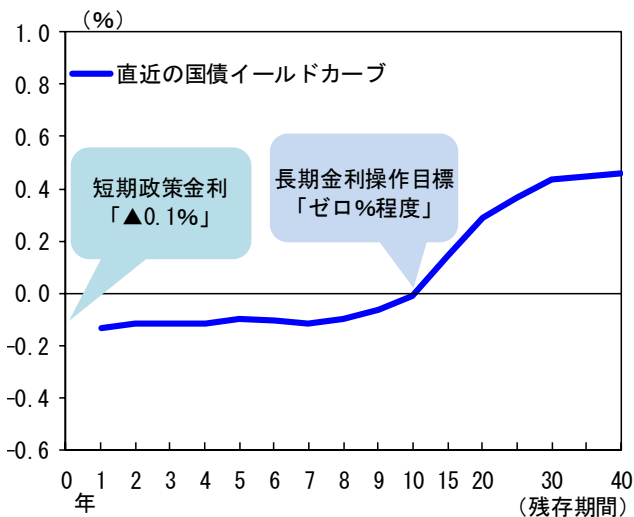
(注) 日本銀行スタッフによる推計値。  
(出所) 日本銀行

## 金融政策運営

イールドカーブ・コントロール

運営方針と先行き指針

経済・物価・金融情勢を踏まえ、2%の「物価安定の目標」に向けたモメンタムを維持するために最も適切と考えられるイールドカーブの形成を促す。



(出所) Bloomberg

### (金融政策運営方針)

- 海外経済の動向を中心に経済・物価の下振れリスクが大きいもとで、先行き、「物価安定の目標」に向けたモメンタムが損なわれる惧れが高まる場合には、躊躇なく、追加的な金融緩和措置を講じる。

### (政策金利の先行き指針)

- 政策金利については、「物価安定の目標」に向けたモメンタムが損なわれる惧れに注意が必要な間、現在の長短金利の水準、または、それを下回る水準で推移することを想定している。